

趣味におけるカテゴリー化の差異について

～大学生の性格と金銭感覚～

西山佳那子（文教大学情報学部メディア表現学科）

1. はじめに

1-1. 趣味について

趣味というのはその人を表す自己表現のツールだと私は思う。

その趣味に対する印象は人それぞれ持っており、その人の性格を知ることが出来る。自己紹介の際に、趣味（好きなこと）をいうことが定型化しているのも、NHKの「趣味どきっ！」やBS朝日の「オタ恋」といった趣味に特化したTV番組や、『婚活イベント、演出多彩 趣味で交流・図書館や廃校が会場』（朝日新聞 2016年12月18日）など、お見合いパーティーの開催など活用方法が広がるのも、趣味が気軽に相手を知ることが出来る話のタネであることも関係しているだろう。ここまで広がりを見せたのは、趣味をキッカケにすることで、類似性の法則がより強く働き、手っ取り早く親しくなれるからであると考えられる。実際、どんなつながり・きっかけで友だちになることが多いかという質問に対し、37%の人が「同じ趣味」と回答していた。（@nifty ニュース WEB サイト 2012年）

加えて、趣味は、いつの時代も人々の癒しであり、活力になっている。時間を費やしたくとも費やせないような時代にも、束の間の日常からの脱却や、夢中になれる瞬間を趣味に見出していたのかもしれない。比較的自分の時間が持てるようになった現代は、まさに一番趣味に取り組みやすい幸せな時代と言えるのではないだろうか。NRIの調査によると43.1%が「仕事をしつつも、趣味に没頭する生活を送る」ことが理想の暮らしと回答し、自身の生活の中でも趣味の比重が、重くなっていることがわかる。（NRI WEB サイト 2015年）さらに、趣味の内容の全てを把握することが不可能なほど、その内容の多様化が進んでいる。使用する金額、人数、掛ける時間など形式は様々であり、その人が趣味と言えれば趣味と認識されるような曖昧なものに変化した。では、一般的に“趣味”はどのような定義がなされているのだろうか。試しに「趣味」で辞書を引いてみると、「実用や利益を考えずに好きでしているものごと。（三省堂国語辞典参照）」と書かれている。これは、趣味とは強制されるものでなく、自身の意志で行われるものであるといえ、時間的、身体的など何らかの自由空間が必要であるといえる。

しかし、一方で、ピエール・ブルデューは、趣味は「階級」を示す特権的指標として機能する傾向をもつと述べている（ブルデュー 1979年）。自身の意志で行われているはずの趣味によって、カテゴリー化が可能だということだ。これは一体どういうことだろうか。加えて、ブルデューは、人が自分の好きなものをもっているのは、自分もっているものを好きになるから、すなわち配分上実際に自分に与えられ、分類上自分に割り当てられている所有物を好きになるからなのだという事態を、趣味はもたらずので

あるとも、述べている（ブルデュー 1979年）。つまり、自身がそのものを好きになるということは、どこかで好きになる要因を与えられるからである。今、自分自身が趣味として熱心に取り組んでいることは、人生のどこかの過程で獲得し、所有物となったものだろう。カテゴリー化出来るというのも、どこかの過程で同じものを獲得したからであるといえる。趣味というのは、人を何らかのカテゴリーで分類する 1 つのコンパスであることは間違いないだろう。

1-2. 趣味の分類指標と影響

趣味がカテゴリー化に使用されるということは、同趣味というカテゴリーだけでなく、他にもカテゴリー化が可能な指標が存在するはずだ。ブルデューは、1970年に身分階級や職業などを指標として調査を行い、実際に自分が今、趣味としているものは、自身の金銭の状態に左右されることになる。と述べている（ブルデュー 1979年）。これらは生まれた時点や、人生のどこかで獲得するもので、“与えられる”ものなのだろう。私はそれに加えて“獲得していく”ものにも、カテゴリー化が可能な関連があるのではないかと考えた。例を挙げると、友人や、知識についてである。趣味になった要因として、身近な人の存在というのは大きく、趣味に関連した知識というのを人は貪欲に獲得しようとする。これは私の体験談なのだが、趣味に多額を投じると、金銭感覚が麻痺して、一般的には高価だといわれるものも、高価に感じないということが起こる。ブルデューも、生活条件およびこれと相関的な性向の変化によって引き起こされた趣味のあらゆる変化は、多かれ少なかれ直接的に、生産の場の変化をもたらすような性格をもっていると述べている（ブルデュー 1979年）。つまり趣味が変われば、金銭消費の場面に変化が表れるということだ。様々な場所に出掛ける趣味もあれば、家でゆっくり過ごす趣味もあり、行動範囲に影響を及ぼす恐れもあるし、貯金が趣味な人と、浪費が趣味な人とは、金銭に対する考え方に差異が出るだろう。趣味というのは、単なる分類方法ではなく、趣味を持つ人自身に影響を及ぼす。趣味別で行動や性格、消費行動を調査し、そのパターンを分析する事で何らかの趣味の特性が見え、新たな指標を加えることが出来るのではないだろうか。

以上のことを踏まえ、本稿は趣味における、人の性格や行動変化や特徴の調査を行うことを目的としている。そこで、学歴や職業など出来るだけ同一条件のもと、趣味が及ぼす影響を題材として取り上げた。対象としては、金銭を自身で工面する事が出来、自由な時間も多い大学生に調査を試みた。調査内容としては、「人々がどのような趣味を持っているのか」を軸に「趣味の種別による性格や性格行動の差異」また「金銭消費の場面における消費金額の差異」を明らかにすべく、今回の調査を実施した。

2. 調査方法

2-1. 調査研究の経緯

4月～6月 事前学習・調査テーマ検討

7月～10月 予備調査の実施・集計

11月～12月 本調査の実施・集計

1月～2月 報告書作成

2-2. 調査の概要

2-2-1. 調査の目的

- ・何らかの趣味を有している人の割合と、その具体的内容
- ・趣味は、金銭や性格に影響を及ぼすのか
- ・趣味によって、性格や行動に関連はあるのか

2-2-2. 予備調査

a. 調査の目的

本調査に向けて、趣味を有している人の割合の把握と、その趣味の内容の把握とカテゴリー化のため調査を行った。

b. 調査対象者

18～21歳の大学生 15名

c. 調査方法

オンライン調査

d. 主な質問項目

- ・個人の属性について
- ・趣味の有無について
- ・趣味の具体的な内容について
- ・使用する金額について

2-2-3. 本調査

a. 調査の目的

予備調査の結果から、大多数の人が何らかの趣味を持っている事が分かったため、趣味の楽しみ方や個人の思考などを更に調査することで、「趣味における金銭感覚の違い」や「趣味別の特性」を明らかにすることを目的としている。

b. 調査対象者

文教大学湘南キャンパス学生

依頼・回収数 147 有効回答数 133 有効回答割合 90.5%

c. 調査方法

質問紙を用いた自記式の集合調査

d. 主な質問項目

- ・個人の属性について
- ・趣味の有無と趣味の内容について

- ・趣味の楽しみ方について
- ・金銭感覚について
- ・使用する金額について
- ・趣味に関するイメージについて

3. 調査結果

3-1. 回答者の基本属性

今回の調査は、サンプル 133 名の内、男性 59 人 (44.4%)、女性 74 人 (55.6%) で大差はなかった。年齢は、大学生が対象であったため、18~23 歳であった。平均年齢は、19.3 歳であり、1 年生の必修の授業で約 3 分の 2 のサンプルを回収したため、このような結果になった。住居形態は、一人暮らし 69 人 (51.9%)、寮・下宿 2 人 (1.5%)、実家暮らし 62 人 (46.6%) であり、一人暮らしが半数を占める結果となった。出身都道府県については、関東圏の出身者が 84 人 (63.2%) と半数以上を占めた。

3-2. 趣味別の特徴

3-2-1. 自身の環境について

趣味の有無については、「はい」と答えた人が 91.0% (121 人)、「いいえ」が 9.0% (12 人) と、9 割の人が何らかの趣味を持っている事が分かった。自身の趣味の具体的な内容について回答してもらい、計 66 個の趣味が挙げられた。これを「創作系趣味」「収集系趣味」「鑑賞系趣味」「芸能人系趣味」「アクティブ系趣味」「スポーツ系趣味」「アウトドア系趣味」「娯楽系趣味」「その他趣味」の 9 個のカテゴリーに分類した。今回の調査ではカテゴリー化が出来ず、分析に支障が出る趣味については、「その他趣味」に分類した。自身の中で最も重きを置いている趣味については、「鑑賞系趣味」が 40.7% で圧倒的に多い結果となった。趣味の有無や種別で、性差は有意差が見られなかったため、性別による趣味の差異は見られない。

資料-1. 趣味のカテゴリー分け一覧

創作系趣味	絵を描く、ものづくり、裁縫、動画編集、カメラ(写真) 執筆、加工、絵画、作曲
収集系趣味	プラモデル、ドール、ガチャガチャ、雑誌収集、 グッズ収集、フィギュア、おまけ集め
鑑賞系趣味	舞台、コンサート、ライブ、イベント、アニメ、漫画、 読書、映画、音楽、ドラマ、動画、お笑い、 ラジオ、テレビ
芸能人趣味	韓国、アイドル、モデル、俳優、芸人、特撮、 声優、アーティスト
アクティブ系趣味	料理、お菓子作り、ショッピング、楽器演奏、食べ歩き、 ダンス、歌唱、カラオケ、カフェ巡り、遊ぶ
スポーツ系趣味	スポーツ、殺陣、スポーツ観戦
アウトドア系趣味	旅行、車、バイク、釣り、アウトドア、 散歩、サイクリング
娯楽系趣味	ゲーム、カードゲーム、競馬
その他趣味	ネットサーフィン、ファッション、化粧、コスプレ、 睡眠、観光地検索

金銭面と趣味の関係について図表-1 に示した。1ヶ月分の自由に使える金額と趣味の categories をクロス集計したところ、全体的には、「1万～3万円未満」と「3万～5万円未満」で半数を占めており、「創作系趣味」と「アクティブ系趣味」以外の categories は、この間に最大値が収まるという結果となった。また、7万円以上を超えたのが、「芸能人系趣味」「スポーツ系趣味」「娯楽系趣味」の3つの趣味のみであった。この結果から趣味の内容によっては、多少金額の差が生まれることがわかる。

図表-1. categories 別の一か月に自由に使える金額

	創作系	収集系	鑑賞系	芸能人	アクティブ系	スポーツ系	アウトドア系	娯楽系	その他
5000円未満	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
5000～1万円未満	0 0.0%	0 0.0%	11 9.2%	1 0.8%	4 3.3%	1 0.8%	2 1.7%	1 0.8%	1 0.8%
1万～3万円未満	1 0.8%	2 1.7%	20 16.7%	1 0.8%	3 2.5%	0 0.0%	3 2.5%	9 7.5%	2 1.7%
3万～5万円未満	1 0.8%	0 0.0%	14 11.7%	10 8.3%	2 1.7%	2 1.7%	0 0.0%	4 3.3%	0 0.0%
5万～7万円未満	1 0.8%	0 0.0%	5 4.2%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%
7万～9万円未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
9万～11万円未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%

($X^2=92.495a$ $df=56$ $p<.002$)

図表-2. 趣味別の自身のオタク度合

	度数	平均値
創作系趣味	5	4.2
収集系趣味	2	2.0
鑑賞系趣味	50	3.9
芸能人趣味	15	4.2
アクティブ系趣味	11	2.2
スポーツ系趣味	7	2.0
アウトドア系趣味	4	3.0
娯楽系趣味	19	4.1
その他趣味	7	3.9

(F=6.770、df=8、p<.01)

図表-3. 身近なオタクの存在
と自身のオタク度合

	度数	平均値
はい	95	3.9
いいえ	11	3.1
分からない	13	2.4

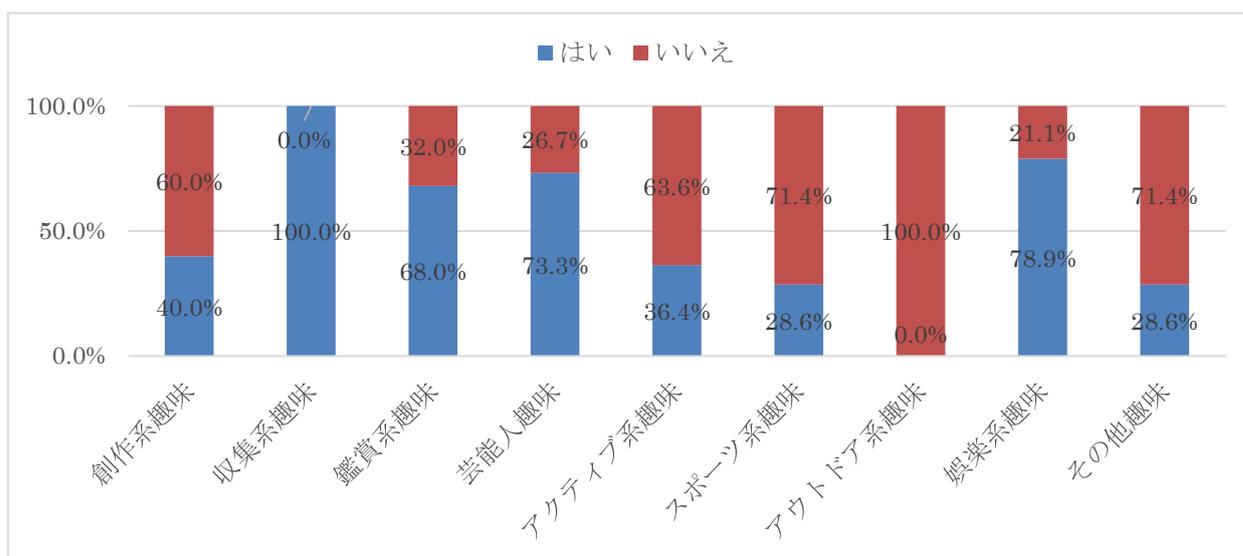
(F=10.350、df=2、p<.01)

趣味に熱中しすぎている人を指す際に用いられることが多い、「オタク」というキーワードを使った質問をした結果を、図表-2 と図表-3 に示した。まず、図表-2 は自身のオタク度合 5 段階で表したものを、カテゴリー別に平均値を出したものである。「収集系趣味」「アクティブ系趣味」「スポーツ系趣味」は、自身をオタクだと感じている割合が低かった。一方、「創作系趣味」「芸能人趣味」「娯楽系趣味」は、オタクと感じる割合が高かった。この結果から、オタクは限られた趣味の範囲に存在していることがわかる。図表-3 は、「あなたの身近（家族・友人等）に「自分がオタクである」と公言している人はいますか？」という質問と、自身のオタク度合を 5 段階で表した質問の関連性を示した。身近にオタクの人がいるほど、自身のことをオタクだと感じやすいという結果が示された。2 つの結果から、オタクという存在は、近くに同様の存在がいると、自身のオタク度も高くなることがわかる。

3-2-2. 趣味別の性格や行動の特徴

図表-4は、趣味に関連した内容を投稿する、趣味専用の SNS アカウントを持っているかを示したグラフである。所持率が高かったのが、「収集系趣味」「鑑賞系趣味」「芸能人趣味」「娯楽系趣味」であり、半分以上の人が趣味専用の SNS を所持していた。

図表-4.趣味に関連した SNS アカウントの所持



($X^2=21.776a$ $df=8$ $p<.01$)

図表-5は、趣味の категорияにおいて性格や行動に特徴が表れたものを示した。「趣味に使用する金額の多さ($F=2.107$, $df=8$, $p<.05$)」「イベントに参加する頻度($F=3.301$, $df=8$, $p<.01$)」「趣味のために地方に出向く頻度」「“この趣味の人は苦手”というの自分の中であるか($F=2.141$, $df=8$, $p<.05$)」「人のためにお金を使う事が好き($F=2.355$, $df=8$, $p<.05$)」「欲しい物のためならどんな労力でも使うか($F=2.576$, $df=8$, $p<.05$)」「自分の好きな人が持っているとなると聞くと、購入してしまうか($F=1.812$, $df=8$, $p<n.s$)」「自分に甘いか($F=3.010$, $df=8$, $p<.01$)」の8項目において、カテゴリー別の有意差が見られた。「芸能人趣味」は、8項目全般において割合が高かった。「芸能人趣味」は、他の趣味に比べ、商品購入やイベント参加など金銭の使用場面や体験が増えるため、高い割合が出たのだろう。

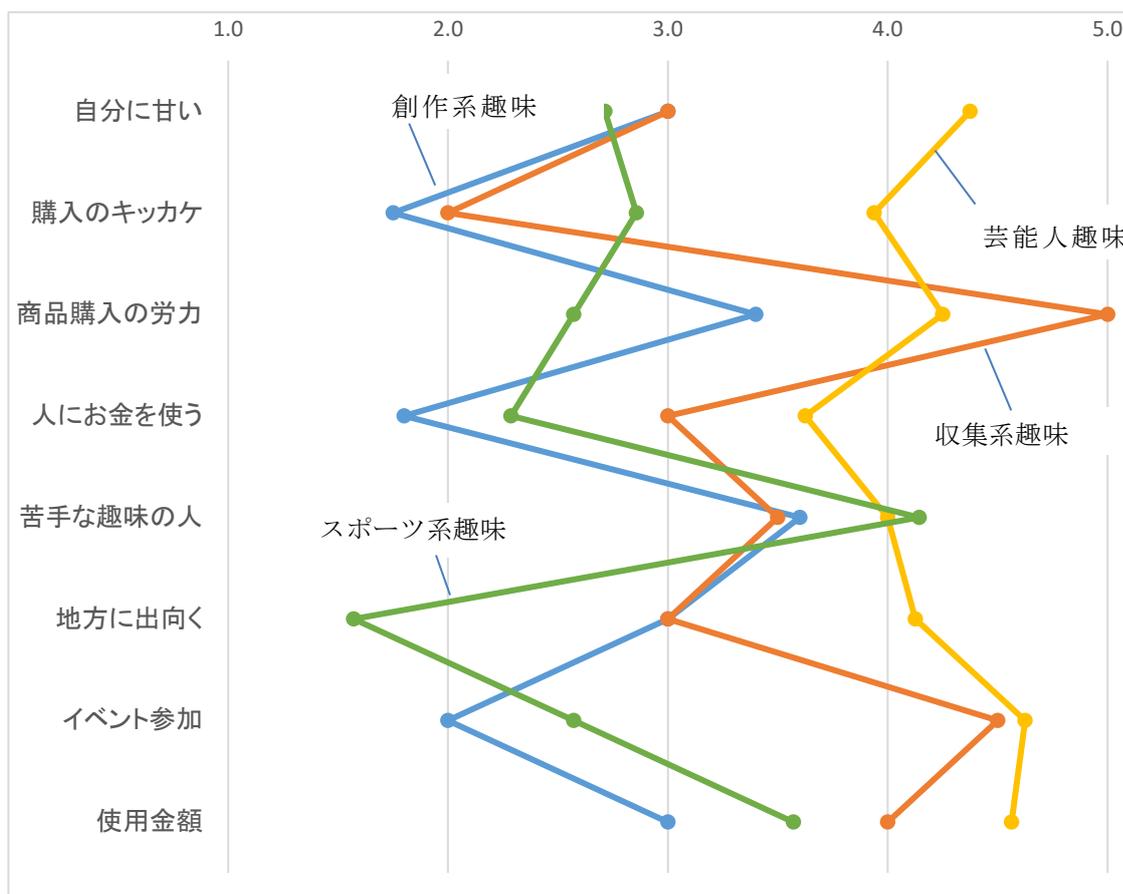
各項目で特徴的なものは、「欲しい物のためならどんな労力でも使うか」に対し、「収集系趣味」は非常に高い割合であった。これは、「収集系趣味」の収集欲の表れといえる。

「趣味のために地方に出向く頻度」に関しては、「スポーツ系趣味」の割合が低かった。これは、遠くに出掛けて楽しむ人よりも、近場で楽しむ人が多いからだと考えられる。

図表-5. 趣味カテゴリー別の性格・行動

	自分に甘い	好きな人が購入	購入労力	人にお金を使う	苦手な趣味	地方に出向く	イベント参加	使用金額
創作系趣味	3.0	3.4	3.4	1.8	3.6	3.0	2.0	3.0
収集系趣味	3.0	5.0	5.0	3.0	3.5	3.0	4.5	4.0
鑑賞系趣味	3.6	3.8	3.1	3.1	3.4	2.5	3.3	4.2
芸能人趣味	4.4	4.2	4.3	3.6	4.0	4.1	4.6	4.6
アクティブ系趣味	4.2	2.9	3.2	2.6	2.8	2.3	2.9	3.6
スポーツ系趣味	2.7	3.3	2.6	2.3	4.1	1.6	2.6	3.6
アウトドア系趣味	3.5	3.5	3.8	2.8	2.7	3.3	3.5	4.0
娯楽系趣味	3.0	4.0	2.9	2.6	2.5	2.5	3.0	4.1
その他趣味	4.3	3.1	3.3	2.3	2.7	2.1	2.4	3.0

図表-6.4 つの趣味カテゴリー別の性格・行動



3-3. 趣味別の性格と行動規範

性格に関連した 19 項目の質問に対して、それぞれの平均点を算出し、バリマックス回転を用いて、主成分分析による因子分析を行った。その結果が図表-15、図表-16 である。

第 1 因子は、「積極的だ」「フレンドリーだ」「自己主張が強い」「おしゃべりだ」「ポジティブだ」など「自己意欲」に関するものが抽出された。第 2 因子は、「人目を気にする」「余計な物を買う」など「余分なもの」に関するものが抽出された。第 3 因子は、「流行に敏感だ」「服装に気を使う」など「世間的」なものが抽出された。第 4 因子は、「掃除が好き」「几帳面だ」「物が多い」「ロマンチストだ」など「感覚・感性」に関するものが抽出された。第 5 因子は、「情報収集が得意」「大人数で騒ぎたい」「アウトドア派だ」など「行動」に関するものが抽出された。第 6 因子は、「我慢をする事が多い」「軽率だ」「意志が固い」は「思考」に関するものが抽出された。

図表-7. 因子分析結果①

	因子 1	因子 2	因子 3	因子 4	因子 5	因子 6
積極的	0.790	0.029	0.086	0.152	-0.020	0.082
フレンドリー	0.662	0.187	0.163	-0.053	0.162	-0.130
自己主張	0.657	0.222	0.040	-0.193	-0.026	-0.365
おしゃべり	0.609	0.486	0.009	-0.047	0.256	-0.126
ポジ・ネガ	0.538	-0.228	0.102	0.228	0.017	-0.049
人目	-0.080	0.732	0.143	0.094	-0.038	-0.012
余計な買物	0.112	0.699	0.023	-0.141	-0.045	-0.077
流行	0.110	0.048	0.826	0.000	0.145	-0.081
服装	0.138	0.112	0.791	0.105	0.016	0.159
掃除好き	0.029	-0.127	0.157	0.760	-0.090	0.059
几帳面	0.291	0.078	-0.066	0.658	0.009	0.280
物が多い	0.106	0.484	0.017	-0.513	-0.092	0.217
ロマンチスト	0.405	-0.163	-0.005	-0.439	-0.292	-0.046
情報収集	0.207	0.344	0.320	0.032	-0.662	-0.057
騒ぐ	0.105	0.105	0.293	-0.057	0.655	-0.191
アウト・イン	0.382	-0.084	0.233	0.136	0.579	0.170
我慢	-0.145	0.181	0.214	0.055	0.268	0.703
軽率	0.158	0.108	0.104	-0.135	0.145	-0.621
意思固い	0.485	-0.237	0.076	-0.068	-0.196	0.508

因子抽出法: 主成分分析

回転法: Kaiser の正規化を伴うバリマックス法

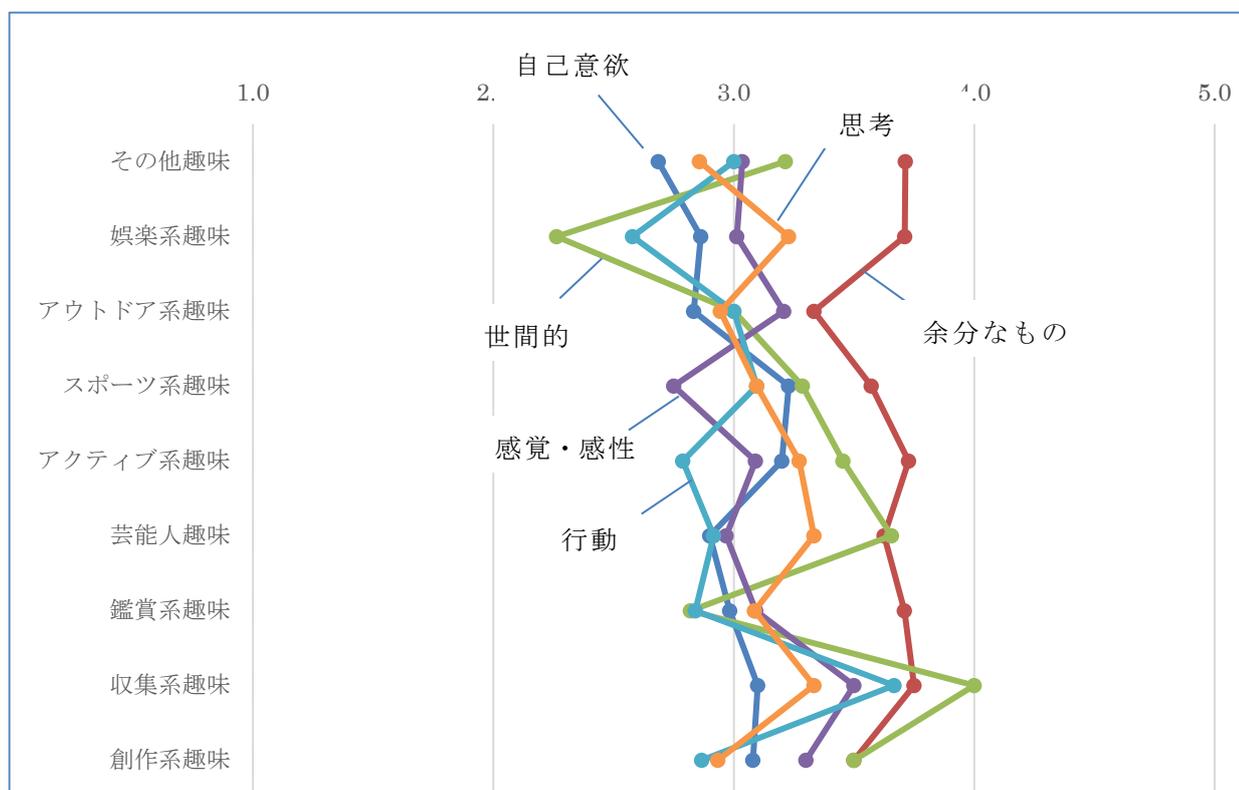
a 7 回の反復で回転が収束しました。

図表-8. 因子分析結果②

因子 (平方和、寄与率)	因子の内容
第 1 因子 自己意欲 (2.126 2.947)	「積極的だ」「フレンドリーだ」「自己主張が強い」「おしゃべりだ」「ポジティブだ」
第 2 因子 余分なもの (1.097 1.931)	「人目を気にする」「余計な物を買う」
第 3 因子 世間的 ** (25.24 1.709)	「流行に敏感だ」「服装に気を使う」
第 4 因子 感覚・感性 (1.719 1.673)	「掃除が好き」「几帳面だ」「物が多い」「ロマンチストだ」
第 5 因子 行動 (3.563 1.554)	「情報収集が得意」「大人数で騒ぎたい」「アウトドア派だ」
第 6 因子 思考 (2.171 1.551)	「我慢をする事が多い」「軽率だ」「意志が固い」

図表 9 は、第 1 因子から第 6 因子までの各因子の内容項目の平均値を求め、趣味別に示したものである。第 3 因子に趣味で有意差(F=4.386、df=8、p<.01)が見られ、収集系趣味の平均値が 4.0 で、娯楽系趣味の平均値が 2.3 であった。収集系趣味のほうが、娯楽系趣味より流行や服装に敏感であることがわかる。

図表-9. 【趣味別】平均値



次に、趣味に関連した行動に関する 18 項目の質問に対して、同様に因子分析を行った。

その結果が因子分析の結果、4つの因子が検出された。

第1因子は、「趣味に使うお金」「関連する商品を購入する」「イベントに参加する」など「消費行動」に関するものが抽出された。第2因子には、「将来や考え方への影響」「将来や考え方への影響」「趣味に使う時間」など「時間軸」に関するものが抽出された。第3因子には、「自作したグッズや本の販売」「SNSなどで仲間を作る」「趣味のために地方に出向く」など「自らの働きかけ」に関するものが抽出された。第4因子には、「最新の情報を収集する」「SNSで趣味の事について書く」など「情報発信/収集」に関するものが抽出された。

図表-10. 分析結果①

	因子 1	因子 2	因子 3	因子 4
お金	0.849	0.207	-0.024	0.012
商品購入	0.796	-0.005	0.058	0.273
イベント	0.647	0.163	0.395	0.327
影響	0.089	0.805	0.221	0.059
変化	-0.048	0.692	0.196	0.353
時間	0.355	0.657	-0.155	-0.092
自作	-0.014	0.063	0.81	-0.006
地方	0.588	0.116	0.614	-0.022
SNS 仲間	0.239	0.34	0.525	0.507
情報収集	0.13	-0.022	-0.143	0.836
SNS 書く	0.221	0.332	0.417	0.671

因子抽出法: 主成分分析

回転法: Kaiser の正規化を伴うバリマックス法

a 7 回の反復で回転が収束しました。

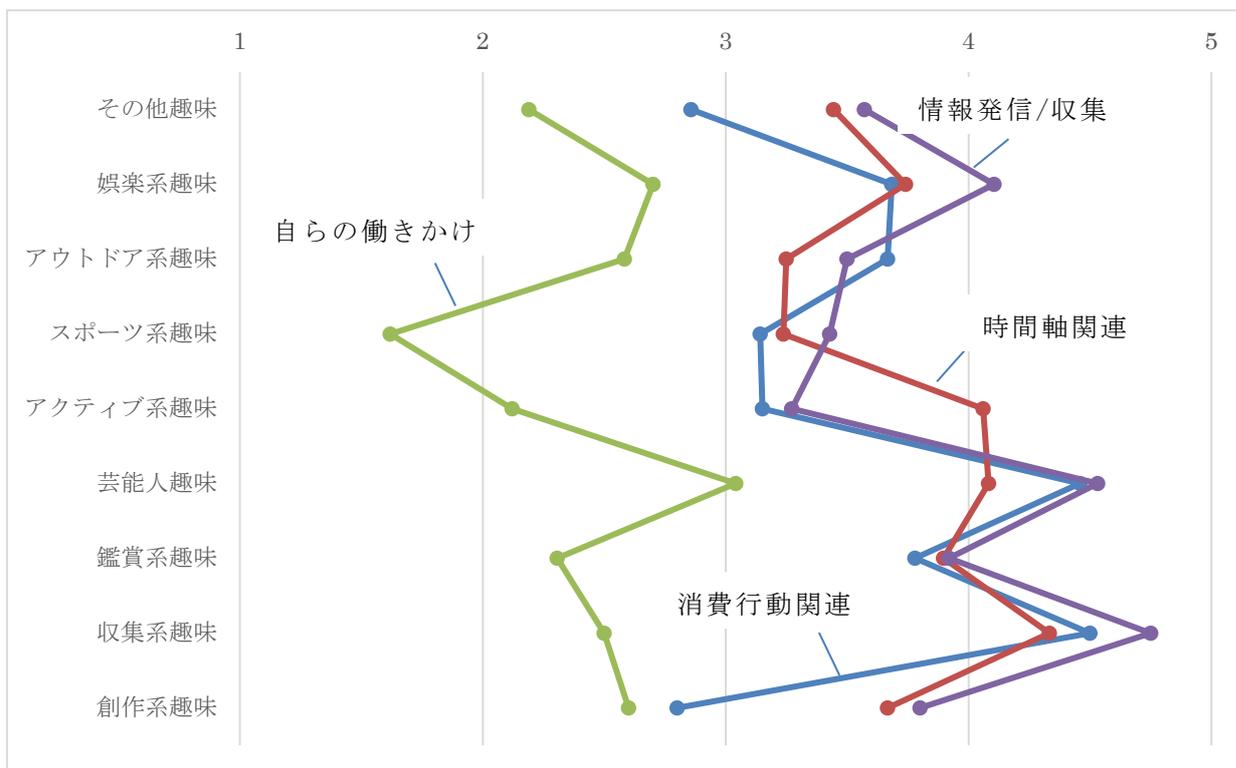
図表-11. 因子分析結果②

因子 (平方和、寄与率)	因子の内容
第1因子 消費行動関連 ** (25.239 2.379)	「趣味に使うお金」「関連する商品を購入する」 「イベントに参加する」
第2因子 時間軸関連 (7.311 1.873)	「将来や考え方への影響」「将来や考え方への影響」 「趣味に使う時間」
第3因子 自らの働きかけ (14.451 1.775)	「自作したグッズや本の販売」「SNSなどで仲間を作る」 「趣味のために地方に出向く」
第4因子 情報発信/収集 (15.934 1.725)	「最新の情報を収集する」 「SNSで趣味の事について書く」

図表-20 は、図表-17 同様に、各因子の平均値を求め、趣味別にグラフ化した。

第 1 因子である「消費行動」に優位差($F=3.082$ 、 $df=8$ 、 $p<.01$)が見られた。「収集系趣味」と「芸能人趣味」の平均値が 4.5 で最も高く、優位差が見られた。結果から、「収集系趣味」と「芸能人趣味」には、「趣味に使うお金」「関連する商品を購入する」「イベントに参加する」といった消費行動が関係している。

図表-12. 【趣味別】平均値



4. まとめ

今回の調査は、「人々がどのような趣味を持っているのか」を軸に「趣味の種別による性格や性格行動の差異」また「金銭消費の場面における消費金額の差異」を明らかにすることを目的としていた。想定していた通り、大学生の 9 割が何らかの趣味を持っていたため、趣味を持つことは特殊なことではないといえる。趣味の内訳についても、60 個以上の具体的な名称が挙げられた。

趣味の影響については、ブルデューが与えられた財に関係があると述べていたように、「問 23 一か月で自由に使えるお金はいくらですか？」と趣味のカテゴリーには有意差が見られた。

また、身近に同様の存在がいることで、自身も同じようになることが分かり、周りの

熱中度というのも趣味に影響を及ぼしているため、対人環境も重要であるといえる。

今回の調査の主である、性格や行動、思考への影響や特性について明らかにするため、それらに関連した質問を多数用意したが、今回の調査で特性が分かった趣味は、4 カテゴリーであった。「創作系趣味」は、他からの影響は受けず、自身の作りたいものを作り出す。「収集系趣味」は、欲しいものならどんな労力も使い、時には地方に出向くことがある。「鑑賞系趣味」は、金銭の使用が伴い、人数が多く、一般的な趣味であるといえる。「芸能人趣味」は、イベント参加や商品購入などで金銭を使用する場面が多く、他の趣味よりも多くの箇所が突出している。「アクティブ系趣味」「スポーツ系趣味」「アウトドア系趣味」「娯楽系趣味」については突出した特徴が見られなかったため、今回の調査では特性を示すことが出来なかった。以上のように、今回わかった特性は、趣味の特性を文字通り表しており、全く関係のないような、意外なものや、深い核心にまで迫る結果は得られなかった。しかし、少なからずとも、趣味の内容によって、お金をかける対象や金銭を使用する回数や機会が違い、それによって、使用金額や思考に差が出ることが分かった。今回とは異なる質問を用意することで、他の特性も見出す必要がある。

今回の調査では、趣味別の人数の調整を行わなかったため、偏りのあるサンプル数になってしまい、結果にも影響が出ていると考えられる。より精度を上げるためにも、事前調査の段階で、趣味を把握し、カテゴリー内の人数を一定数にする必要性を感じた。

また、この調査では名前が挙がらなかった趣味も多く存在しているため、そういった他のカテゴリーを把握することは、不可能と思われ、定義が困難なことが改めてわかった。

趣味は、相手を知るキッカケとしても利用されていたりと、今後も趣味は発展していくと考えられる。趣味の特性を知ることで、応用範囲は多くあり、活用出来る機会は多いため、更なる調査が重要であるといえる。

引用文献

朝日新聞（2016年12月18日 朝刊、群馬全県）「婚活イベント、演出多彩 趣味で交流・図書館や廃校が会場」

石井洋二郎訳（1990）『ディスタンクシオン 社会的判断力批判 I』
ピエール・ブルデュー 藤原書店

NRI 野村総合研究所 「生活者1万人アンケート調査」（2015）

<https://www.nri.com/jp/event/mediaforum/2015/pdf/forum229.pdf#search=%27%E8%B6%A3%E5%91%B3%E4%B8%AD%E5%BF%83%E3%81%AE%E7%94%9F%E6%B4%BB+%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%82%B1%E3%83%BC%E3%83%88%27> 2017年2月閲覧

nifty@nifty ニュース 何でも調査団 「人間関係についてのアンケート・ランキング」

http://chosa.nifty.com/relation/chosa_report_A20121123/?theme=A20121123&theme=A20121123 2017年2月

大学生の趣味と生活行動に関する調査

担当教員：日吉 昭彦

調査員：メディア表現学科3年 西山 佳那子

この度、メディア調査研究法Ⅲの授業において、大学生の趣味に関する調査を実施する事となりました。回答者のプライバシーの保護に配慮し、ご回答はすべて統計的に処理しますので、ご迷惑をお掛けすることはございません。是非とも、率直な意見をお聞かせください。お忙しいところ、誠に申し訳ありませんが、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。ご不明な点等ございましたら、調査員にお尋ね下さい。

ご記入にあたってのお願い

- (1) この質問紙には、受け取ったご自身がお答えください。
- (2) 質問紙は回収後、すべて整理番号に従って取り扱いますので、質問紙にお名前をご記入していただく必要はございません。
- (3) 質問への回答は、特に指示のない限りあてはまる回答選択肢の項目番号に○をつけてください。
- (4) ご記入は、鉛筆あるいは黒か青のボールペンなどをお願いします。また、回答を訂正する場合は、前の回答を消しゴムで消すか、×印をつけるなどして、訂正したことを明示してください。
- (5) ご記入が終わりましたら、担当者が回収に参りますので、指示をお待ちください。

整理番号：_____

問1 あなたの性別を教えてください。

- 1.)男性 44.4 2.)女性 55.6

問2 あなたの年齢を教えてください。

18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳
20.5	46.2	22.7	7.6	2.3	.8

問3 一人暮らしですか？実家暮らしですか？

- 1.)一人暮らし 51.9 2.)寮・下宿 1.5 3.)実家暮らし 46.6

問4 出身地を都道府県でお答え下さい。

神奈川県	33.8	沖縄県	1.5
茨城県	6.8	長崎県	1.5
群馬県	6.8	栃木県	1.5
福島県	6.8	京都府	.8
埼玉県	5.3	広島県	.8
長野県	5.3	佐賀県	.8
宮城県	4.5	山梨県	.8
静岡県	4.5	秋田県	.8
千葉県	4.5	青森県	.8
東京都	4.5	富山県	.8
山形県	3.0	愛媛県	.8
新潟県	3.0	中国	.8

問5 あなたはどんな性格ですか？あてはまる物に○をつけて下さい。

	5	4	3	2	1	
アウトドア派	3.0	19.5	29.3	32.3	15.8	インドア派
ポジティブだ	8.3	21.2	27.3	31.8	11.4	ネガティブだ
服装に気を使う	12.0	38.3	28.6	16.5	4.5	服装に気を使わない
軽率だ	10.5	19.5	29.3	33.8	6.8	慎重だ
フレンドリーだ	8.3	20.3	32.3	24.1	15.0	人見知りだ
几帳面だ	2.3	21.1	42.1	26.3	8.3	ずぼらだ
おしゃべりだ	15.0	26.3	37.6	17.3	3.8	寡黙だ
大人気で騒ぎたい	6.0	9.8	36.1	39.1	9.0	1人で過ごしたい
意志が固い	4.5	25.6	35.3	27.8	6.8	流されやすい
人目を気にする	25.6	47.4	15.0	8.3	3.8	人目を気にしない
積極的だ	4.5	21.1	39.1	28.6	6.8	消極的だ
我慢をする事が多い	10.5	43.6	31.6	10.5	3.8	基本的に我慢しない
流行に敏感だ	5.3	15.8	32.3	27.8	18.8	流行は気にしない
余計な物を買う	19.5	35.3	22.6	16.5	6.0	必要な物だけ買う
情報収集が得意	11.3	33.1	31.6	21.1	3.0	情報収集が苦手
ロマンチストだ	9.1	18.2	32.6	31.8	8.3	現実主義だ
自己主張が強い	5.3	20.5	40.2	28.0	6.1	自己主張をしない
物が多い	24.1	37.6	17.3	15.8	5.3	物が少ない
掃除が好き	9.8	15.8	34.6	30.1	9.8	掃除が嫌い

自作したグッズや本の販売	3.3	6.6	9.1	5.8	75.2
SNSなどで仲間を作る	30.6	18.2	7.4	13.2	30.6
SNSで趣味の事について書く	40.5	19.8	14.9	7.4	17.4
将来や考え方への影響	28.3	32.5	15.8	14.2	9.2
趣味を持つ前の行動や性格に変化があった	31.1	20.2	24.4	10.1	14.3

問 13 SNSで趣味専用のアカウントを所持していますか？

- 1.)はい 60.0 2.)いいえ 40.0

問 14 あなたの趣味を知っている人に○をつけて下さい。(複数回答可)

- 1.)友人 28.4 2.)親 25.7 3.)兄弟・姉妹 19.4 4.)先輩・後輩 17.6
5.)恋人 4.9 6.)誰も知らない 3.9

問 15 あなたの身近(家族・友人等)に同じ趣味の人がいますか？

- 1.)はい 90.9 2.)いいえ 9.1

問 16 自身の趣味を会話のキッカケとして利用しますか？

- 1.)はい 81.7 2.)いいえ 18.3

問 17 上記でそのように答えた理由を教えてください。

ポジティブな考え	77.2	盛り上がる、共有したい、仲良くなるキッカケ、など
ネガティブな考え	16.7	盛り上がらない、相手に伝わらない、など
その他	6.1	状況や場面に応じて変わる

問 18 あなたは同じ趣味の人と性格やタイプで、一括りにされる事に抵抗を感じますか？

当てはまる物に番号に○をつけて下さい。

- 非常に感じる 何も感じない 全く感じない
- 5 4 3 2 1
- 18.3 30.8 33.3 7.5 10.0

問 19 あなたは自身をオタクだと感じますか？当てはまる物に番号に○をつけて下さい。

- 非常に感じる 何も感じない 全く感じない
- 5 4 3 2 1
- 30.0 32.5 19.2 8.3 10.0

問 20 あなたに当てはまる方に○をつけて下さい。

	はい	いいえ
自分に趣味があって良かったと思う時がある	98.7	1.7
出来れば趣味だけして過ごしたい	66.7	33.3
趣味が同じだと親近感が増す	89.2	10.8
趣味が生きがいだ	65.0	35.0
他の人から「オタク」だと言われたことがある	56.7	43.3
将来は趣味と関連した仕事に就きたい	66.9	33.1

以下の設問は、全員が回答して下さい。

問 21 以下の趣味のうち、趣味にかかる費用が高額になると思うものすべてに○をつけて下さい。

旅行 9.9	舞台鑑賞 7.0	車・バイク 8.5	料理 1.4
スポーツ 2.9	コンサート・ライブ鑑賞 9.8	アニメ・漫画 5.5	釣り 1.9
読書 1.4	絵を描く 2.1	ショッピング 6.7	ものづくり 2.8
音楽演奏 4.6	アイドルの応援 8.8	映画鑑賞 3.4	アウトドア 4.5
音楽鑑賞 3.9	モデル・俳優の応援 5.5	ゲーム 5.6	食べ歩き 3.8

問 22 あなたの考えに当てはまるものに○をつけて下さい。

	そう思う		分らない		思わない
	5	4	3	2	1
自分の生活より趣味を優先するのは馬鹿げている	5.3	12.8	9.8	37.6	34.6
趣味がある人は素敵だと思う	69.9	27.1	2.3	0.8	0.0
趣味に1か月1万円以上かけるは普通だと思う	34.6	24.1	21.1	12.8	7.5
趣味は人生を左右すると思う	51.9	25.6	14.3	6.0	2.3
趣味は時に人をダメにすると思う	36.1	23.3	15.8	15.0	9.8
「この趣味の人は苦手」というのが自分の中である	24.8	24.1	17.3	17.3	16.5
人のためにお金を使う事が好き	8.3	20.3	36.8	19.5	15.0
お金を使う事はストレス解消になる	18.8	24.1	18.8	18.8	19.5
欲しい物のためならどんな労力でも使う	18.8	29.3	22.6	18.8	10.5
自分の好きな人が持っていると思うと、購入してしまう	15.9	18.2	22.0	21.2	22.7
自分に甘い(例:すぐご褒美を買ってしまう)	30.1	27.8	20.3	18.0	3.8
自分は金銭感覚が荒いと思う	31.3	22.9	25.2	16.0	4.6

中身よりも外見で人を判断してしまう	14.3	32.3	29.3	18.0	6.0
周りから口出しされるのが嫌だ	22.6	45.9	19.5	9.8	2.3
周りから浮きたくない	19.5	36.8	23.3	15.0	5.3
自分の事を他人に知られたくない	7.5	27.8	25.6	27.1	12.0
SNSで知り合った人と会う事に抵抗がない	22.6	19.5	17.3	20.3	20.3
「浅く広い交友関係」より「深く狭い交友関係」がいい	37.6	29.3	22.6	4.5	6.0

問 23 一か月で自由に使えるお金はいくらですか？

- 1.)5000 円未満 3.8 2.)5000～1 万円未満 16.2 3.)1 万～3 万円未満 35.4
 4.)3 万円～5 万円未満 27.7 5.)5 万～7 万円未満 9.2 6.)7 万～9 万未満 3.1
 7.)9 万～11 万未満 .8 8.)その他 3.8

問 24 一か月に自由に使えるお金を 10 とすると、以下の割合はいくつですか？

(例) 服装・髪型 (2) 食費 (3) 趣味 (2) 生活費 (2) その他 (1) ⇒ 計 10

	0	0.5	1	1.5	2	3	4	5	6	7	8	10
服装・髪型	11.8	1.6	36.2		24.4	19.7	4.7	0.8	0.8			
食費	2.4	0.8	13.4		33.9	29.1	13.4	3.1	2.4		1.6	
趣味	4.7		23.6	0.8	16.5	18.1	15	8.7	2.4	6.3	3.1	0.8
生活費	14.1	0.8	24.2		37.5	14.8	5.5	2.3			0.8	
その他	44.9	0.8	40.2		9.4	3.9	0.8					

問 25 毎月の「使える金額」と「実際に使う金額」のバランスはとれていますか？

当てはまる物に番号に○をつけて下さい。

お金が余る 同じぐらい お金が足りない

5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1

11.4 11.4 25.8 25.8 25.8

問 26 以下の行動をする際に、この値段以上は高いなと感じる金額はいくらですか？

	1000 円 未満	1000～5000 円未満	5000～1 万 円未満	1 万～5 万 円未満	5 万～1 0 万円未満	10 万円 以上
飲食代 (1 食分)	23.3	69.2	6	1.5		
洋服 1 着	5.3	48.9	27.8	16.5	0.8	0.8

舞台やコンサートのチケット代	5.3	9.8	38.3	42.9	2.3	1.5
外出費 (1 日)	4.5	20.3	28.6	43.6	1.5	1.5
交通費	9	71.4	14.3	5.3		
グッズ購入など、趣味に使う費用 (トータル)	2.3	10.5	27.1	53.4	3.0	3.8

問 27 過去に、コンサートや演劇を観劇した事がありますか？

(※実際に自分で代金を支払い、チケットを購入したものに限りです)

- 1.)見たことがない 21.1 2.)3 回以下 26.3 3.)4～6 回 16.5
 4.)7～9 回 7.5 5.)10 回以上 28.6

問 28 自身で「他の人と金銭感覚が違う」と感じたことはありますか？

当てはまる物に番号に○をつけて下さい。

常を感じる 分からない 全く感じない

5 ——— 4 ——— 3 ——— 2 ——— 1

14.3 23.3 37.6 19.5 5.3

問 29 問 28 で「5」または「4」と答えた方にお聞きします。

実際にどんな人と金銭感覚が違うと感じましたか？その人の趣味や性格など特徴をお書き下さい。

趣味に使う金額	13.6	趣味にお金をたくさんつぎ込む、趣味にかける値段、など
その人の特徴	50	バイトをしていない人、服装にお金をかける、コンサートに行かない人、など
場面別の特徴	34.1	グッズやチケット購入時、食事代、プレゼント代、など
その他	2.3	なんとなく

問 30 アルバイトをしていますか？

- 1.)はい 75.2 2.)いいえ 24.8 (→ 問 32 へ)

問 31 アルバイトのひとか月の給料はいくらですか？

- 1.)5000 円未満 0.0 2.)5000～1 万円未満 3.9 3.)1 万～3 万円未満 16.7
 4.)3 万円～5 万円未満 21.6 5.)5 万～7 万円未満 18.6 6.)7 万～9 万未満 20.6
 7.)9 万～11 万未満 8.8 8.)その他 9.8

問 32 仕送りまたはお小遣いをもらっていますか？

- 1.)はい 52.3 2.)いいえ 47.7

問 33 クレジットカードを所持していますか？

1.)所持し、使用している 21.2 2.)所持しているが、使用しない 15.2 3.)持っていない 63.6

問 34 家計簿またはお小遣い帳などを付けていますか？

1.)はい 18.9 2.)いいえ 81.1

問 35 定期的に貯金をしていますか？

1.)いつもしている 25.8 2.)たまにしている 43.9 3.)全くしていない 30.3

問 36 いつ頃から自身で金銭管理を行うようになりました？

1.)就学前 0.8 2.)小学生 12.1 3.)中学生 32.6 4.)高校生 35.6

5.)大学生 14.4 6.)管理していない 4.5

以上で質問は終了です。

ご協力ありがとうございました。